

教職実践演習（養護教諭）	4年・後期	2単位	教授 佐光 恵子
科目カテゴリー	教職科目	科目ナンバリング	36511344

1. 授業のねらい・概要

養護教諭に求められる専門的知識や指導技術及び、教員・養護教諭としての人間的な資質能力や教職教養等を確認する。

2. 学修の到達目標

- 履修者の履修履歴を踏まえ、教員・養護教諭に必要とされる知識・技能および資質能力を修得したことを確認する。
- 本学の教員養成の理念に基づき、養護教諭として相応しい人間性を涵養する。
- 生徒・教員・地域の関係者や保護者との人間関係の形成力、集団における協調性・調整能力の育成を図る。

3. 授業の進め方

養護実習での授業参与観察および指導経験をもとに、「学校保健及び学校安全に資する力」、「児童生徒理解や保健室経営に資する力」、「社会性を構築したり人間関係を形成したりする力」について、主として実習体験に即して事例研究を行い、プレゼン・ディスカッションを通して経験の共有化・深化を図る。

4. 授業計画(演習)

1. オリエンテーション（活動内容の確認と授業計画）	8. 保健室経営の実際と課題 ①
2. 教職課程における学修の意義とその振り返り	9. 保健室経営の実際と課題 ②
3. 保健教育の実際と養護教諭に求められる役割	10. 保健室経営の実際と課題 ③
4. 保健室実践の意義とその進め方の検討	11. 学校保健組織活動 ①
5. 養護教諭による教育実践の本質・構造・領域の整理	12. 学校保健組織活動 ②
6. 学校保健及び学校安全活動の確認	13. 学校保健組織活動 ③
7. 児童生徒理解と実態把握	14. 養護教諭に必要とされる資質能力 ①
	15. 養護教諭に必要とされる資質能力 ②

5. 成績評価の方法・基準

体験発表、グループ討論、ロールプレイング、課題レポート等の学修成果をふまえ、養護教諭としての資質能力等について確認し、単位認定を行う。

課題レポート（50%）、および発表の内容・態度（50%）をもとに総合的に評価する。

6. テキスト・参考文献

テキスト：なし

参考文献：なし

教職課程の諸講義・実習で使用したテキストや配布資料については持参すること。

7. 準備学習に必要な時間、又はそれに準じる程度の具体的な学習内容

本学の教職課程における諸講義で使用してきたテキスト、講義要旨、配布プリントについて確認しておくこと。

8. 受講上の留意事項

明確な目的意識を持ち、教職に就くことを強く志望し、職業倫理を自覚する学生の受講を望む。

9. 課題に対するフィードバックの方法

各種発表、課題レポートに対して、適宜、指導・コメントする。

10. 卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目との関連

教職の必修科目である。

11. 実務経験のある教員等による授業科目

群馬県下の公立学校の養護教諭、及び群馬県教育委員会指導主事の実務経験を活かして、講義等を行う。